

保証書

品番	MIH-MX201-WH
お買上げ日	平成 年 月 日
保証期間	お買上げ日から1年間
お客様	〒 ー ご住所
	お名前 様
	電話番号 ー ー
販売店名	印

個人情報の取り扱いについて

- 保証書にご記入いただきました個人情報(氏名・住所・電話番号)につきましては、以下の通り取り扱いいたします。
- 利用目的：記載された個人情報は本製品にかかわる業務においてのみ利用します。
- 取得した個人情報は、法律上許される場合を除き第三者に提供することはありません。

ご注意:  保証については「アフターサービス」のページで重要な内容と事柄をご覧ください。事前にご覧いただきますようお願いいたします。



愛情点検

長年ご愛用のブレンダーセットの点検を

こんな症状はありませんか

- 煙が出る
- 異常なニオイや音が出る
- 内部に水や異物が入った
- 本体の変形や破損がある
- その他の異常・故障がある

ご使用中止

電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店又はマクスゼンテクニカルサポートに点検をご相談ください。

サービスや修理に関するご相談

〒399-4603
長野県上伊那郡箕輪町三日町655

マクスゼンテクニカルセンター

TEL : 0265-70-9257 FAX : 0265-96-0258
受付時間 : 10:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00
月曜日～金曜日（祝日を除く）

製造者 株式会社 ビズライフ

〒101-0021
東京都千代田区外神田4-7-7ソフト99ビル6F
メールアドレス：info@bizlife.co.jp

販売元 株式会社MOA STORE

〒136-0076
東京都江東区南砂2-7-5鴻池ビルディング1F
TEL : 03-5633-8813 FAX : 03-5633-7931



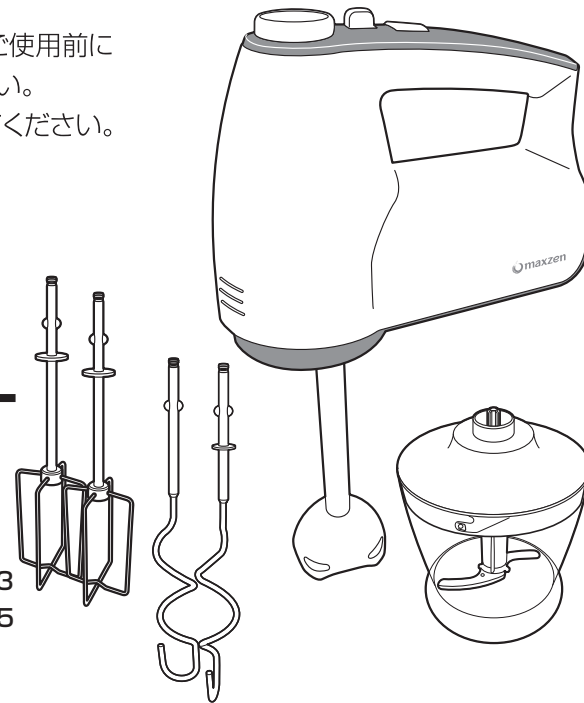
ブレンダーセット

取扱説明書

品番:MIH-MX201-WH

この度は、ブレンダーセット MIH-MX201-WHをお買い
上げいただきましてありがとうございます。

製品を正しくお使いいただくためにご使用前に
必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、大切に保管してください。



もくじ

安全上の注意	1-3
各部のなまえ	4-6
使いかた(ブレンダー)	7-8
使いかた(チョッパー)	9-11
使いかた(ホイッパー)	12-13
使いかた(ニーダー)	14-15
お手入れ.....	16
故障かな?と思ったら.....	17
仕様.....	18
保証とアフターサービス.....	18-19
保証書	裏表紙

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

■この製品は家庭用です。

保証書付

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお読みください

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを『△警告』と『△注意』に分けて説明しています。

△ 記号は<禁止>(しないでください)を表示します ! 記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

△警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない

△ 改造、分解、修理は絶対にしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

異常等があるときは使わない

△ 異常（煙が出る・異音がする・異臭がする等）があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

電源プラグ・コードは正しく使う

△ 次のように電源コードが破損するようなことはおやめください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・熱器具に近づける・傷つける
火災や感電の原因となります。

△ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

! 電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。

△ 電源プラグや電源コードが傷んでいる時は使わないでください。
感電・ショート・発火の原因となります。

! 電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。
汚れたまま使用すると絶縁不良が起これ火災の原因となります。
※お手入れの際は、安全のため電源プラグを差し込み口から抜いてください。

△ 電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っばると、感電・ショートによる発火の原因となります。

△ 長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。

表示された電源電圧以外で使わない

△ 表示された電源電圧以外では使わないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。
発熱による火災の原因となります。
※船舶や自動車の直流電源では使用できません。

差し込みがゆるいコンセントは使わない

△ コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

△包装用ポリ袋は、幼児の手の届かなくところに保管する

△ 誤ってかぶると、窒息の原因となります。



安全上のご注意

△ 子どもに使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない
子どもや乳幼児の手の届くところに置かない
やけど・感電・けがの原因となります。



△落としたり、衝撃を加えたりしない

△ 感電・故障の原因となります。

△屋外で使用しない

△ 故障の原因となります。

△電源プラグをなめさせない

△ 感電・けがの原因となります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。

△電源プラグに蒸気を当てない

△ ショート・発火の原因となります。

△ 電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因となります。

△ お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
やけど・けがの原因となります。

△不安定な場所に容器を置いて使わない

△ 転倒によるけが・故障の原因となります。
以下のような物の上では使わないでください。
テーブルクロス、ビニール、紙、おぼん など

△屋外で使わない

△ ほこりや虫などの混入・故障の原因となります。

金属物などの異物を入れない

△ 隙間などから金属物などの異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

△熱器具の近くに置かない

△ 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

! 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

△ 製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因となります。
＜異常・故障例＞
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなったたり、焦げ臭いにおいがする
・本体が作動しないなど
上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターに点検・修理を依頼してください。

△ 本体、ホイッパー接続部、チョッパー専用ふたを水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電・故障の原因となります。

△ 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態でチョッパーカッターやブレンダーユニットのカッターなどの刃に直接手を触れない
けがの原因となります。



安全上のご注意

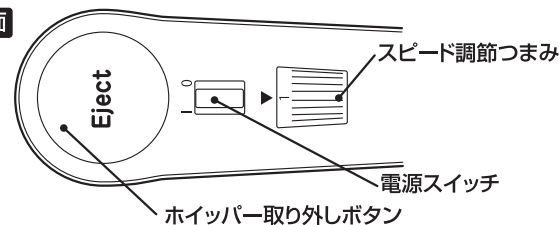


注意 人が傷害を負う可能性及び物質的損害の発生が想定される内容

- | | |
|---|---|
| <p>容器が空の状態でもーターを運転しない
モーター故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> | <p>業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない
変形・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> | <p>カッターやチョッパーの回転が完全に止まるまで容器から取り出さない
使用中に材料を加える場合は、必ず電源を切り、カッターやチョッパーの回転が止まってから材料を加えてください。材料のふきこぼれ・けが・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬれるような場所に置いて使わない
ショート・感電・故障の原因になります。</p> <p>水ぬれ禁止</p> | <p>使用中に容器を移動しない
転倒により、けが・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>材料が多すぎるなどの原因で運転が止まった場合は、すぐに電源を切り、材料を減らしてから再度運転する
故障の原因になります。</p> | <p>調理以外の目的では使わない
故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>運転中に部品の取りつけ・取りはずしをしない
けが・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> | <p>容器内、または鍋底でひきずらない
容器や鍋の材質により、傷つく恐れがあります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>定格時間を超えて連続運転をしない
定格時間を超えてお使いになる場合は、30分以上休ませてから運転してください。故障の原因になります。</p> | <p>本製品をぬれた状態で使わない
けが・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>部品は必ず専用のものを使う
異なる製品のカッターやミキサーなどをお使いになると、部品の破損による調理物への混入・けがの原因になります。</p> <p>禁止</p> | <p>食器洗い乾燥機は使用しない
故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>容器いっぱい材料を入れて使わない
故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> | <p>チョッパーカッターやブレンダーユニットのカッターなどの刃に直接手を触れない。
鋭利なため、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>電源コードやブレンダーユニット、チョッパーユニット、チョッパー専用ふただけを持って本体を移動しない
部品が外れて、けが・故障の原因になります。</p> | <p>ブレンダー、チョッパー</p>  |
| <p>本体・各接続部のすき間や穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。
感電・けが・事故の恐れがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>ホイッパー、ニーダーに必要以上負荷をかけない
使用中においてホイッパー、ニーダーが本体から抜けることがあり、けが・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p> |

各部のなまえ

取っ手上面



■スピード調節つまみ

調理内容やお好みによって、回転速度が調節できます。
I(低速)ではスピード調節つまみを使って I → T 順に無段階で速くすることができます。

■電源スイッチ

・シングルシャフト時
電源スイッチは左(I)に倒したときだけ作動します。指を離すと止まります。
・ダブルシャフト時
電源スイッチは左(I)に倒すと作動し続けます。右(O)に倒すと止まります。

本体

電源コード

電源プラグ

※ 本製品はブレンダー/ホイッパー切替スイッチで、1本の回転軸(シングルシャフト)を使って調理するブレンダー、チョッパーと2本の回転軸(ダブルシャフト)を使って調理するホイッパー、ニーダーの4種類の調理器具を使用できます。

底面

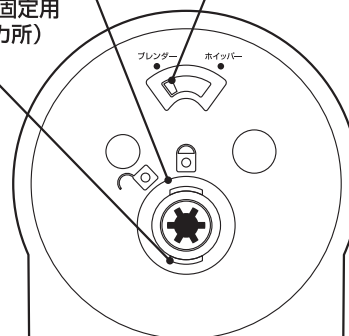
ブレンダー/チョッパー
接続部

ブレンダー/ホイッパー
切替スイッチ

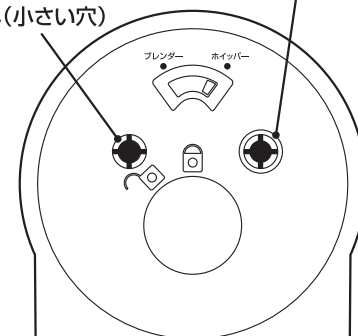
ホイッパー/ニーダーの
接続部 大(大きい穴)

ユニット固定用
凸部(2カ所)

ホイッパー/ニーダーの
接続部 小(小さい穴)



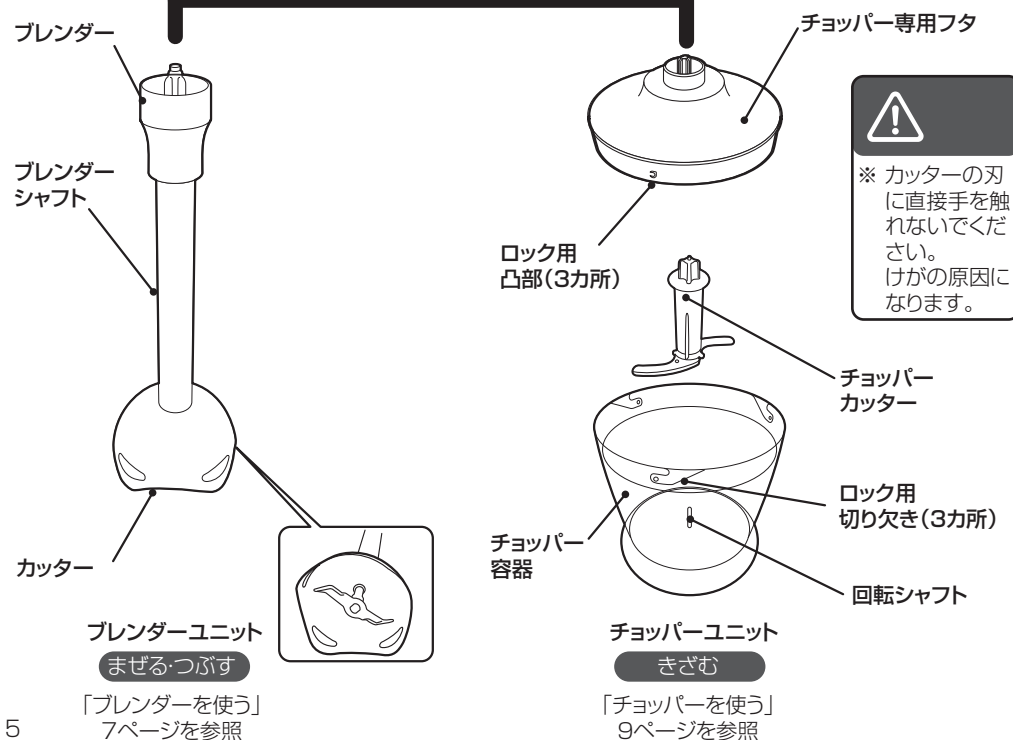
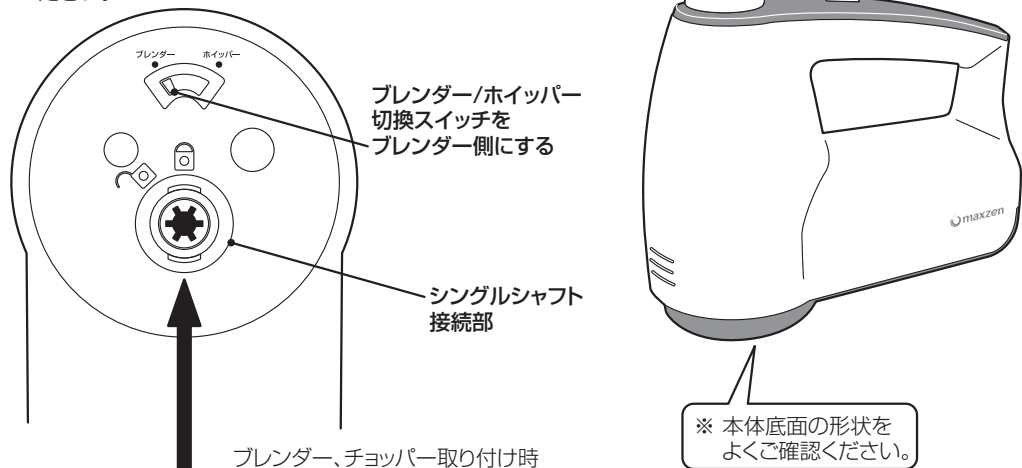
シングルシャフトユニット取り付け時



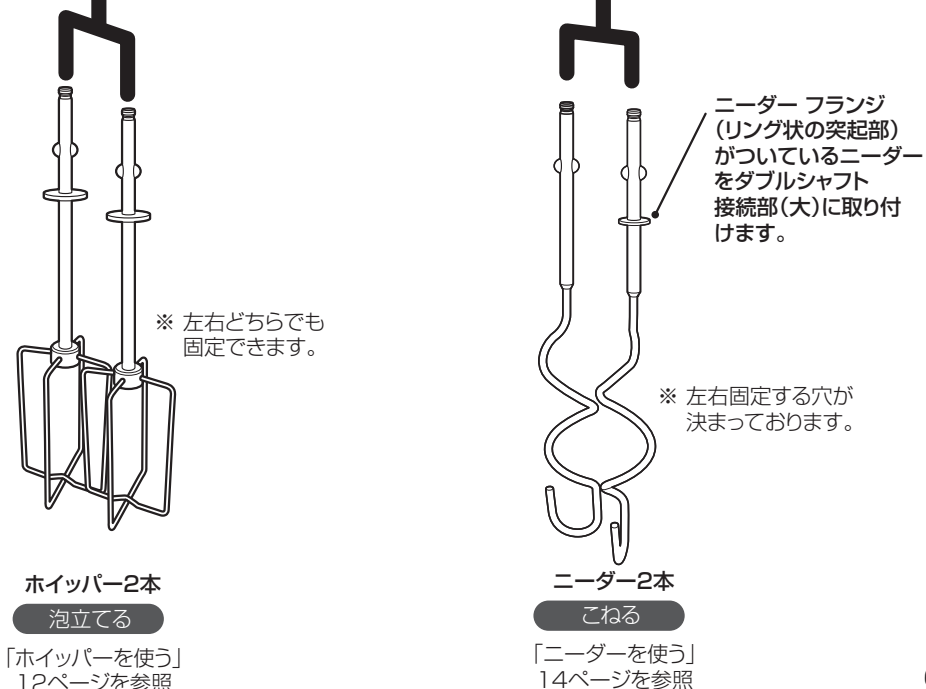
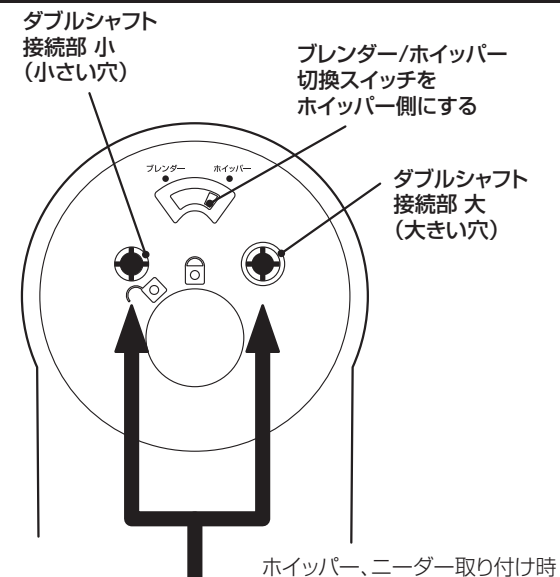
ダブルシャフトユニット取り付け時

各部のなまえ

※ 本製品はシングルシャフトとダブルシャフト、2種類のユニットを使うことができます。
それぞれ固定方法が異なりますのでよくご確認ください。



各部のなまえ



使いかた



- ※ はじめてお使いになるときは、本体以外の部品をスポンジと台所用中性洗剤を使ってよく洗ってから組み立ててください。洗浄の際、ブレンダーの接続部分には水をかけないでください。チョッパー専用ふたは、内側のみ洗えます。ただし、外側の接続部には水をかけないでください。→部品の洗いかたについては、16 ページの「お手入れする」を参照してください。
- ※ 使用を開始する前に、電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。

■ ブレンダーを使う ■

ブレンダーでできること(例)

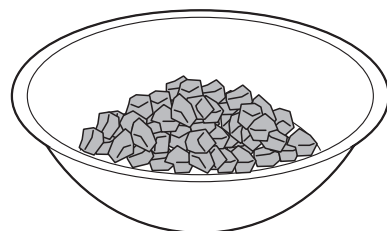
- ・果物や野菜と水分を混ぜ合わせて、フレッシュジュースやスープを作る
- ・ディップ、ソース、マヨネーズ、離乳食などを作る

ブレンダーで調理できない食品

- ・肉類、魚類
- ・粘り気の強い食品(やまといも・じねんじょ・生わかめ・ジャム・納豆 など)
- ・かたい食品(氷砂糖・市販のロックアイス)
- ・乾燥食品(かつおぶし・乾燥したきのこ・干しえび・昆布など)

1 材料を準備し、容器に入れる

- やわらかい食品は 2 センチ角、かための食品は 1 センチ角程度に小さく切って入れてください。大きいとうまくかくはんできないことがあります。
- 容器は、市販の鍋やボウルなどを使用してください。



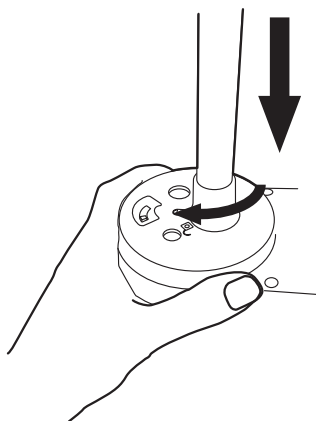
- ※ 水分を入れないで、食品だけでかくはんしないでください。
- ※ 使用時は、あら熱を取ってお使いください。やけどの原因になります。

2 ブレンダーユニットを本体に取りつける

- ブレンダー/ホイッパー切換スイッチをブレンダー側にする。本体をしっかり持ち、シングルシャフト接続部にブレンダーユニットを差し込み時計回りにまわし固定します。

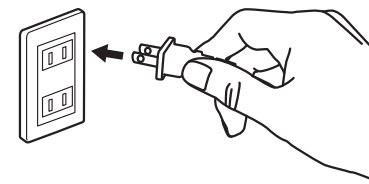


- ※ ブレンダーユニットの刃に直接手を触れないでください。けがの原因になります。



使いかた

3 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込む

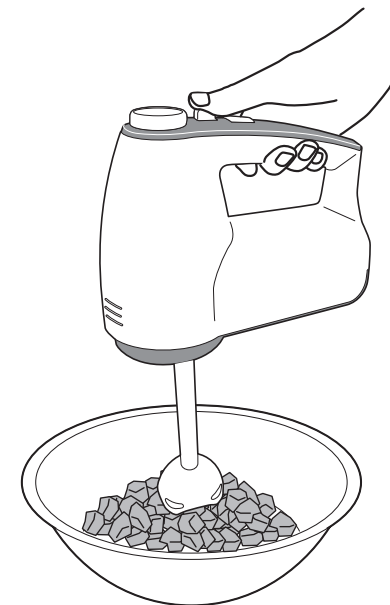


4 ブレンダーシャフトを容器に入れ、電源スイッチを左に押して容器内の材料をかくはんする

- うまくかくはんできない場合は、スピード調節つまみを“T”(高速)に合わせ 数回 スイッチを押して断続的にかくはんしてから連続運転をしてください。
- ※ 電源スイッチは左に倒したときだけ作動します。指を離すと止まります。

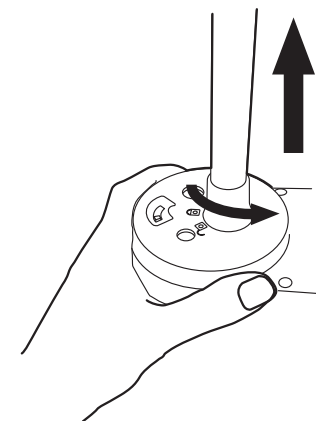
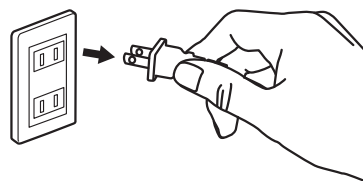


- ※ 容器の材質により傷つく恐れがありますので、容器や鍋の取扱説明書をご参照の上、ご使用ください。
- ※ 容器が空の状態では運転しないでください。故障の原因になります。
- ※ 5分を超えて連続運転・くり返し運転しないでください。くり返し運転する場合は、運転の合間に30分以上休ませてからお使いください。



5 調理が終わったら、指を離してスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

- カッターの回転が完全に止まってから、ブレンダーユニットを反時計回りに回して本体から取りはずします。



■ チョッパーを使う ■

チョッパーでできること(例)

・ハンバーグや餃子のタネ作り、野菜のみじん切り。

チョッパーで調理できない食品

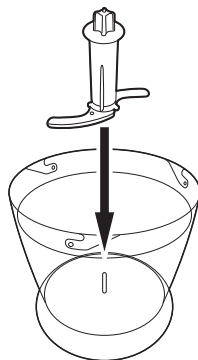
・粘り気の強い食品(やまといも・じねんじょ・生わかめ・ジャム・納豆 など)
・かたい食品(氷砂糖・市販のロックアイス)
・乾燥食品(かつおぶし・乾燥したきのこ・干しえび・昆布など)

1 カッターをチョッパー容器の回転シャフトに差し込む

- カッター軸の先端を持ってチョッパー容器の回転シャフトにしっかりと取り付けます。

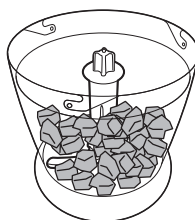


※ カッターの刃に直接手を触れないでください。けがの原因になります。



2 材料を準備し、チョッパー容器に入れる

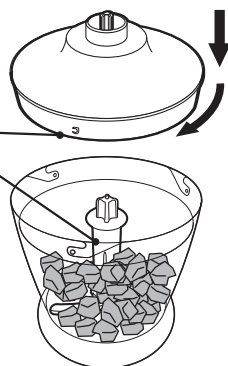
- やわらかい食品は、2センチ角、かための食品は1センチ角程度に小さく切って入れてください。大きいとうまく調理できないことがあります。



3 チョッパー容器に専用フタを取り付ける

- 専用フタ側面3カ所の凸部をチョッパー容器の切り欠きに合わせ時計回りに「カチッ」と音がするまで回転し、しっかりと取り付けます

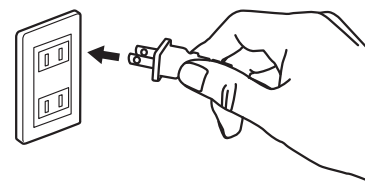
切欠きと凸部を合わせる



4 本体をチョッパーユニットに取り付ける

- ブレンダー/ホイッパー切換スイッチをブレンダー側にする。
本体をしっかり持ち、シングルシャフト接続部にチョッパー容器に差し込み、容器を反時計回りにまわし固定します。

5 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込む



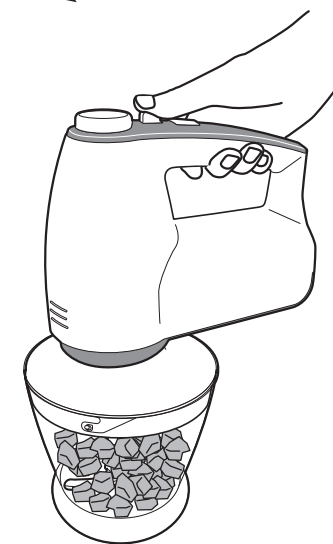
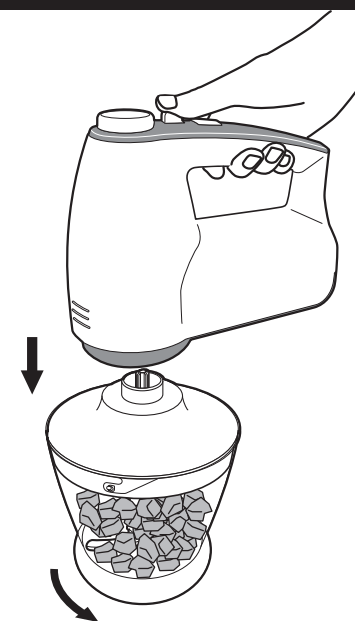
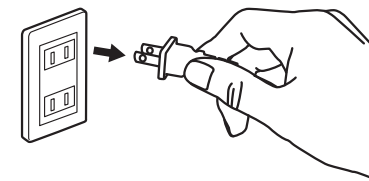
6 電源スイッチを左に押して容器内の材料をかくはんする

- うまくかくはんできない場合は、スピード調節つまみを「T」(高速)に合わせ 数回 スイッチを押して断続的にかくはんしてから連続運転をしてください。
※ 電源スイッチは左に倒したときだけ作動します。指を離すと止まります。



※ 回転中に本体を持ち上げないでください。故障の原因になります。
※ 5分を超えて連続運転・くり返し運転しないください。くり返し運転する場合は、運転の合間に 30分以上休ませてからお使いください。

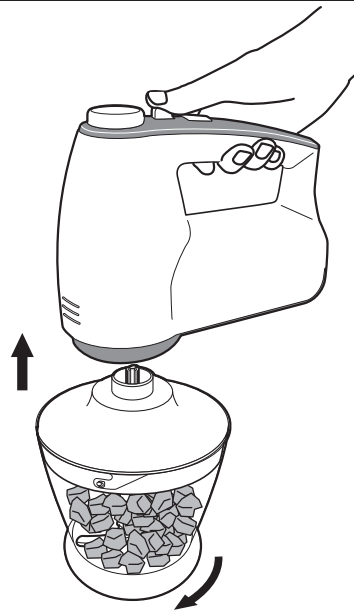
7 調理が終わったら、指を離してスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



使いかた

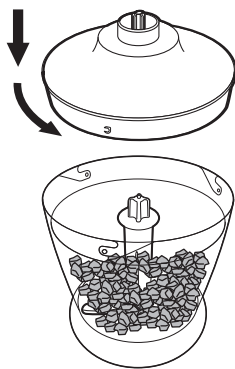
8 本体をチョッパー容器から取り外す

- チョッパーの回転が完全に止まってから、チョッパー容器を時計回りにまわし本体から取りはずします。



9 本体をチョッパー専用フタをチョッパー容器から外しカッターを外す

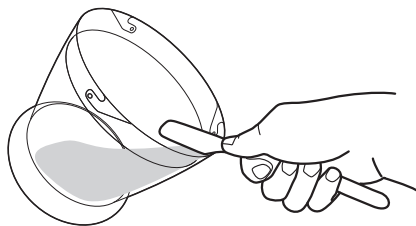
- チョッパー専用フタを反時計回りにまわしチョッパー容器から取り外します。
- カッターは回転軸の先端をつまみ容器の回転シャフトから外します。



※ 調理器具の刃の部分には触れないでください。けがの原因になります。

10 調理物を取り出す

- 市販のスパチュラやゴムヘラを使って取り出すと便利です。



使いかた

■ ホイッパーを使う ■

ホイッパーでできること(例)

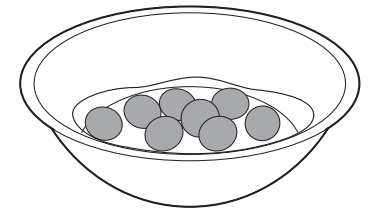
- ・ 生クリームや卵白を泡立てる
- ・ オムレツ、ホイップクリームなどを作る

ホイッパーで調理できない食品

- ・ かい食品、粘り気の強い食品(パン生地・クッキー生地・かいバターなど)

1 材料を準備し、容器に入れる

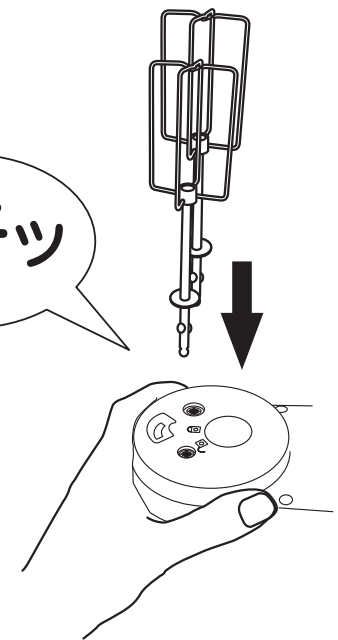
- 容器は、市販の鍋やボウルなどを使用してください。



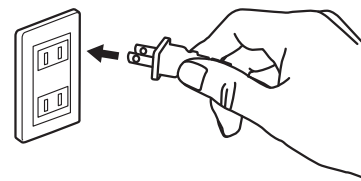
2 ホイッパーを本体にに取りつける

- 本体を裏返し、ブレンダー/ホイッパー切替スイッチをホイッパー側にする。ホイッパー2本をダブルシャフト接続部の差込口の溝とホイッパーの凸部を合わせて“カチッ”と音がするまでしっかりとめ込みます。

カチッ



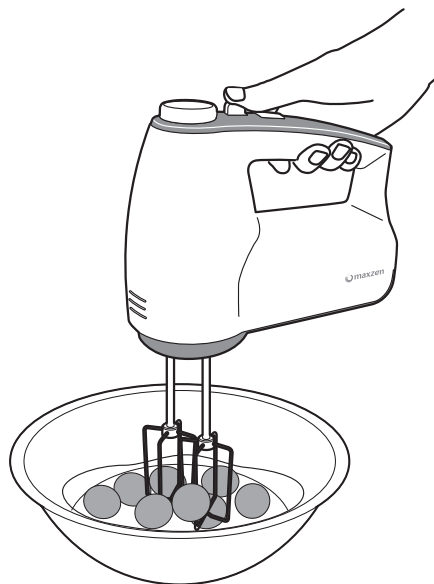
3 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込む



使いかた

4 ホイッパーを容器に入れ、電源スイッチを左に押して容器内の材料をかくはんする

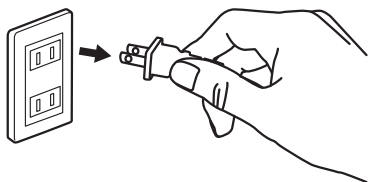
- うまくかくはんできない場合は、スピード調節つまみを“T”（高速）に合わせ 数回 スイッチを押して断続的にかくはんしてから連続運転をしてください。
- ※ 電源スイッチは左に倒すと作動し、右に戻すと止まります。



- ⚠ ※ 回転中に本体を持ち上げないでください。故障の原因になります。
- ※ 5分を超えて連続運転・くり返し運転しないでください。くり返し運転する場合は、運転の合間に 30 分以上休ませてからお使いください。

5 調理が終わったら、指を離してスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

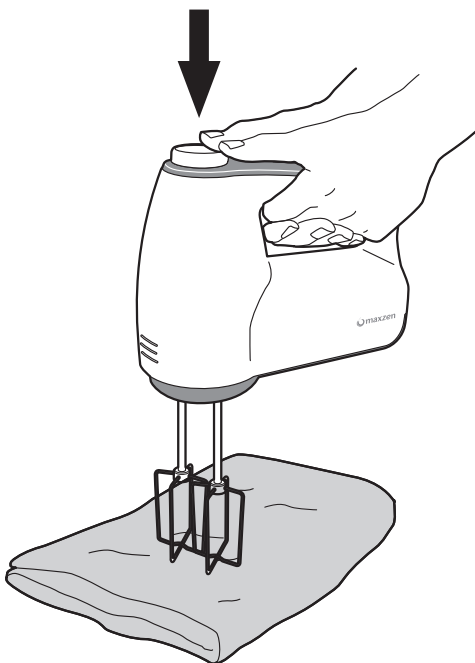
- ホイッパーの回転が完全に止まってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



6 ホイッパーを本体から外す

- ホイッパーの下にやわらかい布などを置き、本体の上部にある取り外しボタンを両手で押し、ホイッパーを外します。
- ※ 布などを置かずに取り外しボタンを押しますとホイッパーが飛び出しますのでご注意ください。

- ⚠ ※ 使用後は、すぐにホイッパーの凸部に触らないでください。やけどの原因になります。



使いかた

■ ニーダーを使う ■

ニーダーでできること(例)

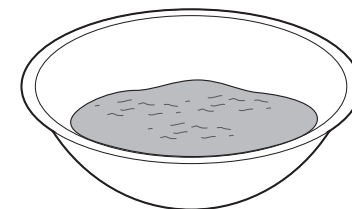
- ・パン生地をこねる

ニーダーで調理できない食品

- ・粘度の少ない液状の食品

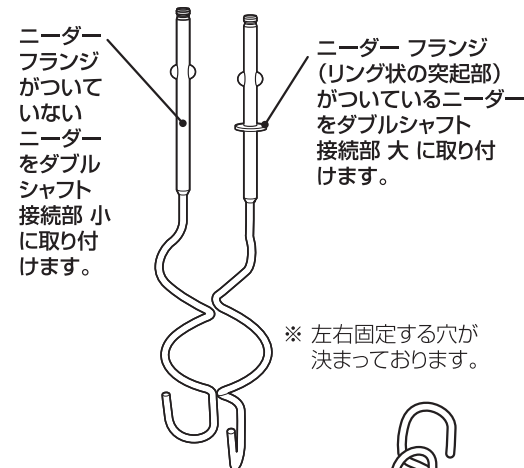
1 材料を準備し、容器に入れる

- 容器は、市販の鍋やボウルなどを使用してください。



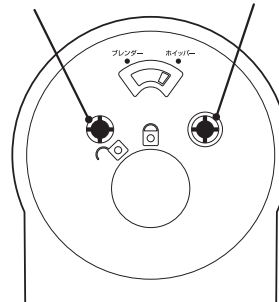
2 ニーダーを本体にに取りつける

- 本体を裏返し、ブレンダー/ホイッパー切換スイッチをホイッパー側にする。ニーダー2本をダブルシャフト接続部の差込口の溝とホイッパーの凸部を合わせて“カチッ”と音がするまでしっかりとめ込みます。
- ※ ニーダーには左右に形状の違いがあります。フランジ(リング状の突起部)が付いているニーダーをダブルシャフト接続部 大に取り付けてください。

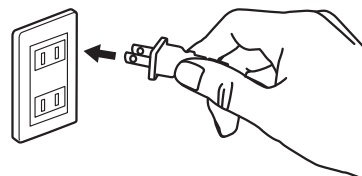


ダブルシャフト
接続部 小
(小さい穴)

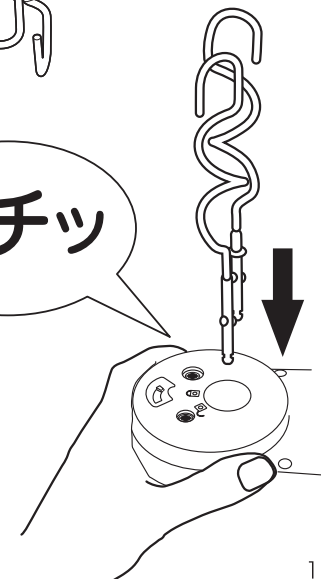
ダブルシャフト
接続部 大
(大きい穴)



3 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込む



カチッ



使いかた

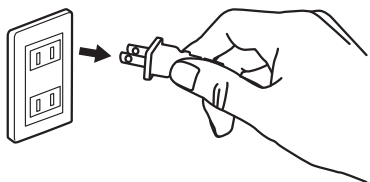
4 ニーダーを容器に入れ、電源スイッチを左に押して容器内の材料をかくはんする

- うまくかくはんできない場合は、スピード調節つまみを“T”（高速）に合わせ 数回 スイッチを押して断続的にかくはんしてから連続運転をしてください。
- ※ 電源スイッチは左に倒すと作動し、右に戻すと止まります。

- ⚠ 回転中に本体を持ち上げないでください。故障の原因になります。
- ※ 5 分を超えて連続運転・くり返し運転しないください。くり返し運転する場合は、運転の合間に 30 分以上休ませてからお使いください。

5 調理が終わったら、指を離してスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

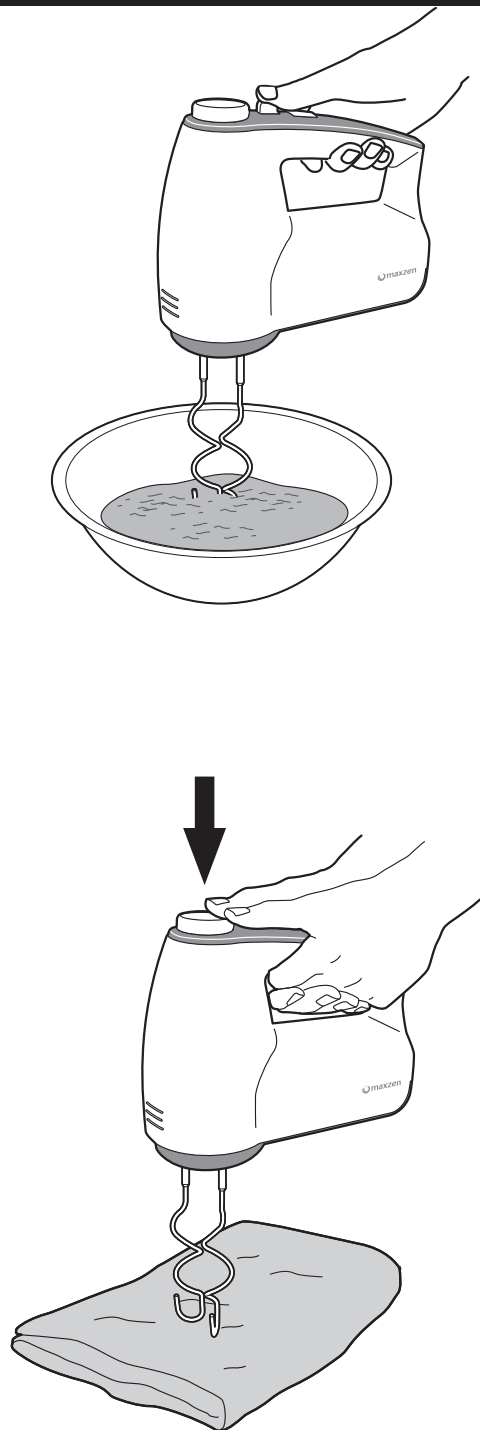
- ニーダーの回転が完全に止まってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



6 ニーダーを本体から外す

- ニーダーの下にやわらかい布などを置き、本体の上部にある取り外しボタンを両手で押し、ニーダーを外します。
- ※ 布などを置かずに取り外しボタンを押しますとニーダーが飛び出しますのでご注意ください。

- ⚠ 使用後は、すぐにニーダーの凸部に触らないでください。やけどの原因になります。



お手入れ

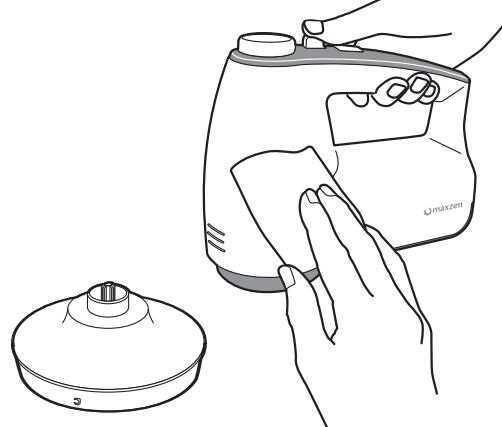


- ※ お手入れをする前に、必ず電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。
- ※ シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。表面に傷が付く原因になります。

■ お手入れをする ■

本体・ブレンダーの接合部・チョッパー専用フタの外側

- 1 めるま湯か、うすめた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞って拭く
- 2 乾いた布で水分を拭き取り、よく乾かす



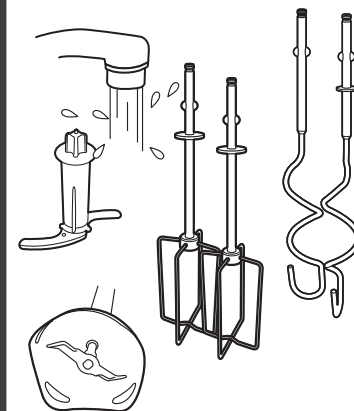
- ※ 本体、ブレンダー、チョッパー専用フタは、丸洗いや、水にひたしたりしないでください。ショート・感電・故障の原因になります。

本体・ブレンダーのカッター部・チョッパー専用フタの内側

スポンジと台所用中性洗剤を使って洗い、よく乾かす。



- ※ チョッパー専用ふたの内側は水洗いしてください。ただし、外側の接続部には水をかけないでください。
- ※ カッターや、ブレンダーユニットのカッターに塩分が付着した場合は、すぐに水洗いしてください。
- ※ カッターなど洗にくいものは、ブラシで洗ってください。



- ※ つけ置き洗いはしないでください。食器洗い乾燥機では洗わないでください。

■ 保管する ■

お手入れをした後は、よく乾燥させ湿気の少ないところで保管します。

故障かな？と思ったら

■ こんなときは故障ではありません。修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直し方	参照 ページ
運転しない。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	-
	電源スイッチをしっかりと押していますか。	スイッチはしっかりと押してください。	8・10 ・13
	ブレンダーユニットやホイッパー、チョッパーユニットが正しく本体に取りつけられていますか。	ブレンダーユニットやホイッパー、チョッパーユニットを正しく本体に取りつけてください。正しく取り付けられていないと、本体のモーターが空回りします。	7・9・10 12・14
調理物がもれる。	容器に材料を入れすぎていませんか。	材料の量が多い場合は、一度電源を切って、容器から本体を取りはずし、容器の中の材料を減らしてください。	7・9 12・14
・本体が異常に熱い。 ・異臭がする。	連続動作時間を超過して使っていませんか。	連続動作時間内でお使いください。本製品を継続して使う場合は、30分以上の間隔をあけてから使います。	8・10 13・15
・カッターやホイッパーなどが空回りする。 ・材料がうまくかくはんしない。 ・途中で運転が止まる。	材料が以下のような状態ではありませんか。 ・材料の量が多い ・材料の切りかたが大きい ・水分が少ない ・調理できない食品が入っている	一度電源を切って、本体を取りはずし、容器の中の材料の種類・量・切りかたなどを調節してください。 かたい食品などは、小さめに切って少量ずつ入れるとかくはんしやすくなります。水分が足りない場合は、材料を減らして水分を追加してください。 調理できない食品は取り除いてください。	8・10 13・15
	材料がカッターやホイッパーなどにはさまっていたり、カッターやホイッパーなどがあたらない場所に付着したりしていませんか。	一度電源を切って、本体を取りはずし、市販のスパチュラやゴムヘラを使って、カッターやホイッパー、などにはさまっている材料を取り除いてください。材料がカッターの刃やホイッパーあたらない場所に付着している場合は、市販のスパチュラやゴムヘラなどを使って中央に集めてください。	-

仕様

品 番	ブレンダーセット MIH-MX201-WH
電 源	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	120W
質 量（約）	1.0kg(本体)
電源コードの長さ	(約)1.2m
安 全 装 置	電流ヒューズ5A
定 格 時 間	5分
付 属 品	取扱説明書(保証書)、ホイッパー 2本、ニーダー 2本、 チョッパーユニット、ブレンダーユニット
外 形 寸 法	W210 × D100 × H170mm
製 造 国	中国

※製品の仕様やデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※本製品は日本国内でのご使用いただくために設計・製造されたものです。



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

アフターサービス

保証書

- 保証書は販売店にて所定事項(販売店名、お買上げ年月日等)を記入もしくは、保証書添付レシートを印字してお渡ししますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
購入から 30 日以内の初期不良の場合、交換対応とさせていただきます。
2. 修理はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
3. ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。
4. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。
 - ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等 天災地変による故障や損傷。
 - ・ 指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
 - ・ お買上げ後の落下、移動等 運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
 - ・ 保証書の提示がない場合。
 - ・ 保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
 - ・ 一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
 - ・ 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・ 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
 - ・ 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - ・ オークションで落札された商品の場合。
 - ・ 離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

その他

- 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 5 年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

